



「こらぼ」とは、コラボレーションの略です。家庭、学校園、地域社会、事業者の協働による教育の相乗効果を期待するという願いが込められています。

この広報紙は、岡山市公立保育園・認定こども園、岡山市立幼稚園・小・中・高等学校の保護者等にお配りするほか、各区役所・支所・地域センター・公民館・図書館等の市の関係施設に置いてあります。また、HPでもご覧いただけます。

社会全体で子どもを見守り育んでいく

子どもを育てる 地域の人々を探せ!

子育ては協働が大切

家庭

学校園

岡山市

今回のピックアップ
地域社会

事業者

多くの地域の人々が子どもたちの成長を支えています。

岡山市の子どもたちは、日ごろから地域の人々に、温かく見守られながら生活を送ることができています。家庭や地域社会と共に子どもたちを育てる学校園づくりを進めていく中で、子どもたちは安全・安心な教育環境の下、地域の人々との関わりを通して、心豊かに健やかに成長をしています。

平成26年度から実施している「岡山市教育に関する総合調査」の結果から、学校園内外の人材の活用によって教育が効果的に行われていると感じている保護者の割合は、年々増えています。

子どもたちの育ちを支えている地域の人々の活動や思いを知ること、子どもたちが地域の素晴らしさを実感するとともに、将来の地域社会の担い手として育ててほしいと願っています。

Q. 学校園内外の人材の活用によって子どもの成長につながったり、子どもの総合的な学力※が伸びたりすると感じますか？

	あてはまる	どちらかというあてはまる	どちらかというあてはまらない	あてはまらない	その他
H26	9.8	48.6	33.5	7.8	58.4
H27	10.9	52.6	30.5	5.9	63.5
H28	12.1	52.9	29.7	5.2	65.0

※総合的な学力: いわゆる知識の量だけでなく、考える力、判断する力、表現する力、学ぶ意欲、体力を含めた学力のこと

6.6% アップ!!

「あてはまる」「どちらかというあてはまる」に回答した保護者の割合

今回の「こらぼ」では、学校園内外での教育や子どもたちの成長に、地域のどんな人々がどのように関わっているのかを紹介します。

Open Next Page!

次のページで
いろいろな取組を
紹介すよ!



岡山市教育委員会
広報専門官
こらぼん!



きっとみんなの周りにもいるはず！ いつも身近にいてくれる地域の人々を探せ！

岡山県
岡山市
市民協働

スタート

みんなの勉強や生活に関わってくれている
たくさんの方々の地域の人々。
どんな人がいるのかな？

ゲストティーチャーが活躍

仕事や趣味、生活経験等で得た専門知識や技術を子どもたちにボランティアとして教えてくれます。その道の達人が語る言葉に、子どもたちも意欲的に耳を傾けます。岡山市内の学校園ではたくさんのゲストティーチャーが活躍しています。



VOICE 子どもと本の橋渡し

読書活動の導入として、本のおもしろさを知ってもらってあげたいと思っています。子どもたちにはもっと自由に読書に関わってほしい。何か一つでも感じてもらえたらと思っています。「字づら」ではなく、「本物を見つける力」「生きる力」を育てたいです。

七区小学校 絵本読み聞かせ

VOICE 「地域」と「人」のステキを見つけよう！

祖父から孫の代まで五代に渡ってお世話になっている母校に恩返しをしたいと思いゲストティーチャーをさせていただいています。授業を通じて、子どもたちに「雄神」の素晴らしいところを知ってもらえたらいいな。人と関わる機会を持ち、いろいろな人の考えを聞く力を養って欲しいと思っています。私も活動を通じて、子どもたちから沢山のパワーをいただいています。子どもたちと、世代を超えた交流を日常的に持っている私は、とても幸せ者だと感じています。

雄神小学校 梨の栽培(交配～収穫)



ハンドベル教室

うらじゃ

バスケットボール

VOICE

勝ち負けではない価値観を見つけて欲しい
放課後児童クラブと一緒に太伯小学校の子どもたちに学習から遊びまで幅広く体験をして欲しいという思いから、放課後子ども教室を開始しました。子どもたちには、人間関係の「縦」のつながりを広げ、集団で活動することの楽しさ、時には難しさを経験して欲しいです。活動を通じて、辛い経験の先に喜びがあるということを見つけてもらえたら嬉しいです。

太伯子ども教室



放課後子ども教室

子どもたちに豊かな経験を

「放課後子ども教室」とは、平日の放課後や学校休業日に、児童生徒を対象とした安全・安心な居場所づくりを行い、その中で地域住民との交流や、各種体験学習活動を行うことを目的としています。岡山市の「放課後子ども教室」は、小学校区を単位として開設され、地域の方々による実行委員会により、現在26小学校区で運営されています。太伯子ども教室では…昨年241日開催のべ参加者数は13,108人。

公民館講座

経験を活かして地域に貢献

公民館でも子どもたちの成長を支える取組が行われています。高松公民館では毎月第1・第3土曜日の9:30～12:00に子どもたちの自主学習をボランティアがサポートする「寺子屋」を開催しています。スタッフは地域在住の小・中・高の元教員と教職を目指す大学生ボランティアです。



VOICE 「三方よし」の精神で活動

子どもたちに勉強を教えるというとてもシンプルな活動ですが、同時に5つの「定」にあるように心の育成もできたらと思っています。子ども・ボランティアが共に満足し、また地域にも貢献できる「三方よし」の精神を目指しています。子どもにとって、学年や学校を超えた仲間と一緒に勉強することで視野が広がり、私たちも長年の経験を活かせるこの活動が生き甲斐となっています。子どもたちも地域のイベントなどに参加する機会も増え、地域との交流も広がっています。

高松公民館 寺子屋「高松」

学校園には いろんな先生が やってくる！

VOICE 学習サポートから教材作りまで

大学3年次に履修した教育実習で、将来教師を目指す上で「もっと子どもたちや学校のことを知りたい」と思い、学生ボランティアに登録しました。現在は東山中学校の学生グループの一員として放課後学習会に参加しています。子どもたちと直接関わり、子どもたちの課題を解決できた時や子どもたちの考えにふれることができた時は、やりがいを感じました。そして私自身にも、多くの学びをもたらしてくれました。

東山中学校 放課後学習会



福小シルバーさん
手作りの交通安全マスコット
(毎年、新一年生へ贈られます)

VOICE 地域をもっと好きになって欲しい！

子どもたちの安全のためにははじめて登下校の見守りが、いつの間にか自分の健康や元気の素となっているようです。通学路の美化やあいさつなど、子どもたちが安心して育つ環境を整えることが私たちの役目だと思っています。子どもたちに地域をもっと好きになってもらうことが、地域の活性化につながると思っています。

福渡小学校 登下校見守り



子どもが育つ環境を整える

登下校の見守りやあいさつ運動でサポートしている地域の人々がいいます。福渡小学校では元々自発的に始まった見守りも、地域を挙げての取組となり、今では保護者の方も活動に参加。子どもたちには、安全・安心な環境で育てて欲しいという思いから、通学路の美化や運動場の草刈りを行ったり、花植えなどの学習活動や学校行事にも参加したりしています。

登下校の見守りや あいさつ運動で サポート

VOICE この体験を将来設計に役立てて欲しい

職場体験活動を通じて、火災予防や救命救急などの日常の備えや、規律訓練で学んだ礼儀も身につけて欲しいです。防災に興味を持ってもらったり、命の尊さを伝えたりすることができればと思っています。今回の体験を将来の職業選びに活かしてくれたら嬉しいです。

岡山市南消防署 職場体験活動(藤田中学校)



消防訓練では少人数で、一人一人にじっくり時間をかけて指導できました。とても有意義な訓練ができました！

事業所や 公的機関も協力！ 職場体験で サポート！

コンビニエンスストア

レストラン

保育園

ネイルサロン



官民で子どもたちをバックアップ！

岡山キャリアスタートウィーク事業として、全ての中学2年生が参加。学校を離れ、地域の事業所や公的機関などで、実際に仕事を体験します。現在岡山市では2,000か所以上の事業所などに協力していただけており、その数は年々増えています。この活動を通じて、職業観や勤労観を育むとともに、自己の生き方や進路を考える機会にもなっています。

学生ボランティアが 学力向上の サポート



学生グループでの話し合い

学生グループで支援

保育や授業の補助をしたり、学校園行事の手伝いをしたりする。大学生や専門学校生などの学生ボランティア。その中でも、グループをつくり支援している学生たちがいます。子どもに学習を個別に教えたり、先生の指導を受けながら協力して教材をつくりたり。仲間と励ましあい、互いに教えあい、学生グループとしてできる支援をしています。先生とはまた違う、子どもたちのお兄さん、お姉さんとして、学習のつまづきや悩みにも少しでも早く気づき、寄り添い関わる取組をしています。



VOICE 子どもの頃からごみ分別や環境問題に関心を持って欲しい

子どもたちにごみの分別や環境問題に興味を持ってもらいたいという思いで取り組んでいます。子どもたちがごみ出しのルールや分別について、家に帰って家族に伝えてくれたら嬉しいです。岡山市ではここ数年ごみ出しのマナーが良くなっているんです。もしかしたら、ごみスクールで学んだ子どもたちのおかげかもしれませんね。

浦安幼稚園 ごみスクール



小学校の授業でも取り組んでいます！

環境局 環境課 浦安幼稚園
ごみスクール担当
志川 高章 さん

学校支援ボランティア

岡山市立幼稚園・小学校・中学校・高等学校・認定こども園等において、保育や授業の支援、学校園の環境整備、地域の見守り、土曜学習など地域での学力向上に関する取組を行っています。子どもの育ちを支えるとともに、自身の生きがいにもなっています。

いろいろな形で私たちの成長を支えてくれて
いるんだね！

ゴール

いろいろな人々がそれぞれの立場で
子どもたちの成長を支えています。
岡山市が目指す市民協働に
よる人づくりが進んでいます。

笑顔も
見よう！

地域協働学校の取組が進んでいます。

それぞれの
思いを
聞いてきたよ

岡山市地域協働学校とは？

岡山市地域協働学校とは、保護者の方や地域の方々が学校園の運営に参画し、それぞれの役割を果たしながら地域ぐるみで子どもを育てていくための仕組みです。全国では各学校園単位で教育委員会が指定しているのに対し、岡山市では中学校区を一つの地域とみなし、中学校区単位で指定しているのが、他県にはない特徴となっています。現在、岡山市内38中学校区のうち31中学校区を地域協働学校に指定（164校園）しており、保護者の方や地域の方々の協力を得ながら子どもの育成を図っています。教育委員会としては、今後も学校園、家庭、地域社会がより一層連携を図れるよう支援していきます。



岡山市教育委員会事務局 指導課
西山 径



年3回行われる西大寺中学校
地域協働学校運営協議会

西大寺中学校 地域協働学校運営協議会のみなさんへ直撃取材！

学校代表



西大寺中学校 校長
梶原 敏 さん

地域住民代表



西大寺中学校
地域協働学校運営協議会 会長
根木 克己 さん

保護者代表



PTA会長
齋藤 雅之 さん

Q 地域協働学校の取組を通じて、学校、家庭、地域に変化はありましたか？

根木さん 子どもの見守りに、地域の多くの方が参加してくださっています。防犯ボランティアのわんわんパトロールや青パトなど登下校の子どもたちの安全・安心を確保する取組に力を入れています。

齋藤さん 今まで西大寺中心部だけに目が行きがちでしたが、地域ごとの特徴が見えたり、情報が集まりやすくなりました。また、地域とPTAが語り合える場ができ、地域の方々の子どもへの思いを知ることができたことは、家庭の取組が変わるきっかけになりました。また、地域協働学校という制度がきちんと存在することで、協力が得やすくなり、地域がまとまったように感じます。

梶原校長 私は目に見えない変化を感じます。学校、家庭、地域の三本柱の信頼が厚くなったおかげで「何があっても大丈夫」という安心感が常にあります。おそらく、家庭、地域の方々もそう感じておられると思います。この安心感は最終的には、子どもの心の安定にもつながると思います。

Q 中学校区を一つの地域とすることでよかったことは何ですか？

梶原校長 西大寺中学校区連絡会には12の学校園が参加しています。保育園から中学校まで一つのスパンとすることで、長い目で子どもの支援をすることができま。地域で0歳～15歳までの子どもの課題を共有することで、学校園、保護者、地域が同じ目線や感覚を持つことができようになりました。

根木さん 連絡会は様々な年齢や職種の方々が構成されています。いろいろな角度の意見を交換でき、質の高い協議につながりました。

Q これからチャレンジしたいと思っている事はありますか？

梶原校長 「進路保障」です。中学卒業は義務教育の出口であり、子どもたちには厳しい社会が待っています。保育園から見守っている子どもたちが、うまく巣立って行く手伝いをしたいです。たとえうまく飛び立てなくても、また安心して戻って来ることができる学校や地域づくりに貢献したいです。

根木さん 私は、子どもが参加できる場をどんどん作りたいと思っています。子どもが参加すれば、その親や祖父母も積極的に参加するようになります。そうすることで、地域が活性化し、子どもがずっと住みたい街づくりにつながるはずです。

齋藤さん 西大寺は会陽のおかげでとても熱く人と人とのつながりがある街です。この素晴らしい伝統を残して行きたいと思っています。子どもが輝ける場、子どもがほめてもらえる場、子どもを中心として地域の人が集まる場を設けたいと思っています。子どもたちには、地域をもっともっと好きになって欲しいです！

西大寺中学校区では、「咲かせよう！ 未来の花～自分を愛し、地域を愛する、西大寺っ子～」というスローガンを掲げ、12の学校園が子どもたちの課題を共通理解して目指す姿をひとつに、家庭や地域社会と連携しながら、地域全体で子どもを育てているよ。これまでの取組を生かしながらさらに連携を深めることで、これからもたくさんの美しい「未来の花」が咲いて行くんだね。



第2期 岡山市教育振興基本計画を策定しました。

「市民協働による自立に向かって成長する子どもの育成」を目指して

情報化やグローバル化の進展、子育てをめぐる環境の変化など子どもを取り巻く環境が急速かつ大きく変わっていることから、岡山市教育委員会ではこの度「第2期岡山市教育振興基本計画」を策定しました。

本計画は、岡山市の教育理念や目指す教育、それを実現させるための政策・施策などを示したものであり、その推進に当たっては、「中学校区を単位とした学校園一貫教育～岡山型一貫教育～」と地域社会との協働による「岡山市地域協働学校」という2つの柱や「ESDの視点」を大切にします。教育委員会としてはこれまで以上にリーダーシップを発揮して、学校園関係者や地域の方々と一緒にその推進に努めます。

第2期岡山市教育振興基本計画 [検索](#) [ホームページでも公開していますので、是非一度ご覧ください。](#)



<p>政策1</p> <p>主体的な学びの推進による確かな学力の育成</p> <p>1 一貫した学びの推進 2 豊かな学習資源の活用推進</p>	<p>政策2</p> <p>人や自然、文化との関わりを通じた豊かな心の育成</p> <p>1 思いやりの心や規範意識、向上心の育成 2 岡山を愛する心と国際感覚の育成</p>	<p>政策3</p> <p>健康教育の充実による健やかな体の育成</p> <p>1 体力づくりの充実と安全教育の推進 2 食育の推進</p>
<p>政策4</p> <p>一人一人の育ちを支える指導・支援の充実</p> <p>1 一人一人を大切にしたい集団づくりの推進 2 一人一人の課題に応じたきめ細かな支援</p>	<p>政策5</p> <p>学校園の教育環境の充実</p> <p>1 教職員の資質能力の向上と支援体制の充実 2 安全・安心で快適な教育環境の整備</p>	<p>政策6</p> <p>家庭、地域社会の教育環境の充実</p> <p>1 家庭の教育力の向上への支援 2 地域社会の教育環境の充実 3 家庭、学校園、地域社会の協働体制の確立</p>

6つの政策 市民協働による自立に向かって成長する子どもの育成 **第2期岡山市教育振興基本計画** (平成29年度からの5年間) 13の施策 人権尊重の理念に基づく教育の推進

こらぼVOL.8に寄せられた

ご意見・ご感想を紹介！

学校や地域で海外の方と交流の機会がもっと設けられたいなと思いました。幼いころから海外の人たちや文化に接することで、世界とつながることを当たり前のこととして生活する、そんな大人になってくれたらいいと思いました。

私が子どもの頃には、ALTが小学校に来る程度だったので、今の学校は違うなあ～って驚きました。外国とは文化が違って当たり前という感覚が持てるよい教育だと思います。私も授業を受けたいと思いました。

前回のテーマ 世界とのつながりを広げよう

僕の中学校では、台湾の姉妹校と交流をしています。台湾の生徒のスピーチは英語でしたが、「Hello」や「My name is～」が「I'm interested in～」しか聞き取ることができませんでした。僕は外国の人と進んで話したいので、もっと英語を勉強しよう！と思いました。

教育広報紙「こらぼ」へのご意見・ご感想をお寄せください。抽選で図書カード1,000円分を5名の方にプレゼントします。

応募方法

郵便番号、住所、氏名、年齢(または学年)を明記の上、下記の宛先へご応募ください。

【はがき・封書】
〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1
岡山市教育委員会事務局 教育企画総務課 行
【FAX】086-234-4141
【Eメール】korabo@city.okayama.lg.jp



応募締切
平成29年
8月31日(木) 当日消印有効

※お寄せいただいた個人情報は、業務目的以外には使用しません。
※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

